

<基本情報>

所在地：福岡県嘉穂郡桂川町

<農場概要>

- 12.5ha (有機JAS認証未取得)
- 労働力7名 (古野氏の家族6名、従業員1名)
- 有機農業により水稲、各種野菜及び畜産を営む



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 学生時代に有吉佐和子著「複合汚染」を読み影響を受け、雑草防除と地力維持に関心を持ち、農薬不使用の有機農業を実践した。有機農業は環境に優しく、健康によい。家族が食べるために作ることが最大の目的であり、同じものを消費者に届けている。

<販売について>

- 基本的に近隣の消費者へ年間契約の直接販売が多いが、そのほかにインターネット販売等も行っている。
- 農業は成長するとともに、維持することが大事であることから、変化に応じて様々なことに対応しながら、地元の人々に直接販売することを続けていきたい。



<病害虫対策・除草対策・土づくり>

● 病害虫、除草対策

水稲については、1988年から開始した「合鴨農法」の体系化を実施することにより、害虫の駆除と除草を行っている。野菜栽培については、水田輪作による防虫、耐病性の強い品種の作付け、高畝栽培、排水対策を実施することにより病虫害対策を行っている。また、独自に開発した除草農機具（ホウキング）を使用し除草することで、除草時間の大幅な削減を実現している。

● 土づくり

自家製の堆肥（籾殻、鶏ふん、牛ふんを堆肥舎でかくはん・発酵）を使用することで土づくりを行っている（野菜畑については、10a当たり5tを投入）。このことにより、**慣行栽培と同程度の収量を確保**している。

<苦労しているところ>

- 地球温暖化により、害虫や雑草が増加してしまい、野菜づくりに影響がでていること。

<今後の対応>

- 地域の農業を引継ぐ者が少なく、農地の管理委託が増え、今後、自分の経営面積は増えると予想されるが、できる限り家族で有機農業及び地域農業を維持していきたい。

<現場の課題>

- 地域の担い手確保と地域社会の維持。



【お問合せ先】TEL.0948-65-2018

ホームページ<http://aigamokazoku.com/index.html>